

一瀬総 いせのせ 詩人。明治四十二年十一月十九日山梨縣西八代郡生れ
（二九〇九一）。病を獲て中學中退。療養の傍ら詩作し、詩誌『四季』の
寄稿。のち石原文雄等と雑誌『中世文學』の編輯に従事、また山口啓
一等と『詩人群』を創刊した。

詩集『明日の糧』（昭和二十一年六月）二十日愛知・高須書房）等。